

学校評価に寄せられた複数意見・質問と学校の対応・考え

1 コロナウィルス感染症対応について

コロナ禍において、保護者の皆様から学校に対するたくさんの励ましのお言葉をいただきました。ありがとうございました。また、同時にご意見やご心配ごとにも複数寄せられました。その内容は主として、①学習に関すること ②子どもの心に関すること ③保健・安全に関すること ④情報発信に関することの4点です。今後も予断を許さない状況であります。いただいたご意見を参考にし、以下のように対応してまいります。

①個に応じた指導（学習指導員の活用）

放課後学習補充指導

スタディサブリ活用の促進

②個々の児童について相談しやすい学校の体制づくり（連絡帳、電話連絡、家庭訪問、保護者来校、スクールカウンセラー等の有効活用）

③十分な感染症対策の徹底

- ・毎朝の登校時の健康観察、検温チェック

- ・手洗いの指導

- ・マスクの着用と状況に合わせた使用（熱中症対策も視野に入れ、登下校時や体育の授業中はマスクを外すよう指導）

- ・「3密」回避のための対策

④緊急メールの分かりやすい内容表現と迅速な配信

2 交通安全について

交通安全については、「自分の命は自分で守る」という視点から、学校でも常時指導しているところです。しかし、交通ルールを守らなかったり、ヘルメットを着用せずに自転車に乗ったりしている児童も時折見られるというご指摘がありました。今後も、以下の点を継続して指導してまいります。

①自転車に乗る時は、必ずヘルメットを着用する。

②道路で遊んだり、ふざけたりしない。

③横断歩道では、特に注意して渡るようにする。

④道路で横に広がらない。

⑤他の家の敷地内を通らない。登下校時は、決められた安全な通学路を通る。

⑥その他交通ルール、交通マナーを遵守する。

3 あいさつについて

あいさつについては、子どもたちがよりよい人間関係を構築し、社会性を身に付けていく上で非常に重要であり、今年度も重点指導項目の一つとして、道徳や学級活動を中心に学校全体で指導しています。また、児童会本部によるあいさつ運動も実施しております。大切なことは、形式的なあいさつではなく、「必要な時に必要なあいさつが自らできる」「心のこもったあいさつができる」ことだと考えていますが、朝の旗振り当番の方へあいさつができなかったり、声が小さかったりする児童も見られるというご指摘がありました。今後も継続して指導してまいります。

4 児童の送迎について

児童の送迎に利用できるのは、「法務局跡地（幼稚園東の未舗装の）駐車場」のみとなっております。年度当初より折に触れお知らせしているところではありますが、再度確認させていただきます。この周辺は、本校児童の他、保育園や幼稚園の未就学児、中学生も通園通学のために往来します。子ども達の安全確保のため、ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。（特に、雨天の日は大変混み合うので、ご配慮いただければ幸いです。）

※ 貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。今後も、学校へのご支援・ご協力をお願いいたします。